

様式第 1 号の 2

点 検 項 目			点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
			判 定	不 備 内 容	
火を使用する設備の位置・構造及び管理等	火を使用する設備等	設備の位置	☐ 適		
			☐ 否		
		設備の管理	☐ 適		
			☐ 否		
	火を使用する器具等	器具の取扱い	☐ 適		
			☐ 否		
	火の使用に関する制限等	喫煙等の制限	☐ 適		
			☐ 否		
		がん具用煙火の制限	☐ 適		
			☐ 否		

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番としてください。
 - 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□に✓点を記入し、不備のある場合は「否」の□に✓点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入してください。
 - 3 状況及び措置内容の欄については、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入してください。
 - 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入してください。

様式第 1 号の 3

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
指定数量未満の危険物の貯蔵及び取扱いの技術等の基準等	貯 蔵 又 は 取 扱 い 数 量	☐ 適		
		☐ 否		
	火 気 の 使 用 制 限	☐ 適		
		☐ 否		
	漏 れ ・ あ ふ れ 又 は 飛 散 の 防 止	☐ 適		
		☐ 否		
	容 器	☐ 適		
		☐ 否		
	少 量 計 器 類 に 関 す る 監 視	☐ 適		
		☐ 否		
	危 険 タ ン ク 本 体	☐ 適		
		☐ 否		
	配 管	☐ 適		
		☐ 否		

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番としてください。
 - 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□に✓点を記入し、不備のある場合は「否」の□に✓点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入してください。
 - 3 状況及び措置内容の欄については、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入してください。
 - 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入してください。

様式第 1 号の 4

点 検 項 目			点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
			判 定	不 備 内 容	
指定可燃物等の貯蔵及び取扱いの技術上の基準等	可	火 気 の 使 用 制 限	☐ 適		
			☐ 否		
	燃	漏れ・あふれ 又は飛散の 防 止	☐ 適		
			☐ 否		
	性	容 器	☐ 適		
			☐ 否		
	液	計 器 類 に 関 する 監 視	☐ 適		
			☐ 否		
	体	タ ン ク 本 体	☐ 適		
			☐ 否		
	類	配 管	☐ 適		
			☐ 否		
	等	綿	☐ 適		
			☐ 否		
技術上の基準等	花	集 積 単 位	☐ 適		
			☐ 否		
	等	計 器 類 に 関 する 監 視 (廃棄物固形化燃料等を貯蔵し、又は取り扱う場合)	☐ 適		
			☐ 否		

- 備考 1 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番としてください。
- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□に✓点を記入し、不備のある場合は「否」の□に✓点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入してください。
- 3 状況及び措置内容の欄については、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入してください。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入してください。

様式第 1 号の 5（その 1）

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
消	消 火 器 具	☐ 適		
		☐ 否		
	大 型 消 火 器	☐ 適		
		☐ 否		
防	屋 内 消 火 栓 設 備	☐ 適		
		☐ 否		
	スプリンクラー設備	☐ 適		
		☐ 否		
用	水 噴 霧 消 火 設 備 等	☐ 適		
		☐ 否		
	動力消防ポンプ設備	☐ 適		
		☐ 否		
設	自 動 火 災 報 知 設 備	☐ 適		
		☐ 否		
	非 常 警 報 設 備	☐ 適		
		☐ 否		
備	避 難 器 具	☐ 適		
		☐ 否		
	誘 導 灯	☐ 適		
		☐ 否		
等	連 結 送 水 管	☐ 適		
		☐ 否		
	非常コンセント設備	☐ 適		
		☐ 否		

- 備考 1 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番としてください。
- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□に✓点を記入し、不備のある場合は「否」の✓点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入してください。
- 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入してください。
- 4 設置義務のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入してください。
- 5 水噴霧消火設備等は、水噴霧消火設備、泡消火設備、不活性ガス消火設備、ハロゲン化物消火設備又は粉末消火設備を指します。

様式第 1 号の 5（その 2）

点 検 項 目		適 用 さ れ る 消 防 用 設 備 等	点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
			判 定	不 備 内 容	
消 防 用 設 備 等	条 例 第 34 条 の 17 の 適 用		☐ 適		
			☐ 否		

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番としてください。
 - 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□に✓点を記入し、不備のある場合は「否」の✓点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入してください。
 - 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入してください。